

ます。本日パンフレットをポストインさせていただきました。小塚会員→「昨日は小学校、本日は午前高校、午後中学校の入学式ですが合間の大切な時をRC例会参加としました。超まじめなロータリアンの鏡を気取ってみました」。大矢会員→「明日8日から銀座松屋にて、日春展です。三男高弓出展しています」。鈴木清会員→「先週妻の誕生日にキレイなお花を贈っていただきありがとうございました」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤亨会員、安藤志子会員、浅野会員、福家会員、鴨志田会員、小島会員、中島健児会員、中島眞一会員、中村会員、野島会員、親松会員、尾崎会員、関山会員、嶋会員、白井会員、鈴木文夫会員、玉井会員、寺川会員、鶴飼会員、渡邊会員、山口会員、結城会員、赤本会員。

<出席委員会> 山口委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1761回	40	31	9		77.5%
第1760回	40	32	8	3	87.5%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	30件	30,000円	972件	1,065,330円
財団	2件	30,000円	25件	325,880円
ベネファクター	0件	0円	2件	204,000円
米山	1件	20,000円	50件	673,000円

<ロータリー財団委員会> 大矢委員

嶋会員→「やっと復帰しました。本年度分すべて寄付しました」。鶴飼会員からもいただきました。

<米山奨学委員会> 玉井委員長

嶋会員→「やっと復帰しました。これからよろしくお願いします」。

<社会奉仕委員会> 中島健児委員長

セーフティチャレンジで、五等もグループ当選していましたので、ご報告いたします。

本日のプログラム

<PETS報告> 鴨志田会長エレクト

先日行われました次年度会長エレクト研修セミナーの報告をいたします。

大野ガバナー挨拶のあと、次年度のテーマ『世界へのプレゼントになろう』が発表されました。これは2015～16年度の会長K.Rラビラドラン氏が掲げられたものです。『私たちの人生の価値は「どれほど得た」のではなく「どれほど与えた」かにより判断されます。苦しんでいる人から目を背けずに何かをしてあげることにより、社会貢献することが世界へのプレゼントになるのではないのでしょうか。そして誰もが地位や身の上に関わらず、才能・知識・能力・努力そして献身と熱意など、誰でも与えることのできる何かを持っているはずで。私たちはロータリーを通じてこれらを世界にプレゼントすることで、誰かの人生にそして世界に真の変化を起こす事が出来るはずで。』

箕田敏彦ガバナーエレクトは新会員に対して、どうしたらロータリーが好きになれるか、退会を防止できるかという事を話されました。その為には研修委員会を充実させ、年数回の研修を行うことやロータリー会員増強を行う事が重要ということでした。

●地区方針

『ロータリーの原点とその心を大切にしよう』

- ①教育研修を実施しよう。
- ②地区での会合に参加しよう。
- ③地域に密着したロータリー活動を行おう。
- ④長期計画(戦略計画)を立てよう。
- ⑤ロータリー財団活動に対するご理解とご寄付のお願い。
- ⑥ロータリー米山記念事業へのご理解とご寄付のお願い。
- ⑦会長賞に挑戦しよう。

その後グループ討議会に移り「ロータリー意義への理解を深めるクラブ活動のあり方について」をテーマに討議いたしました。

